

KOBE 自他共栄CUP カナダ神戸御影柔道国際交流 事業報告書



兵庫県学生柔道連盟



兵庫県学生柔道連盟

会長 山崎 俊輔

「KOBE自他共栄CUP カナダ・神戸御影柔道国際交流」が講道館柔道創始者 嘉納治五郎師範生誕の地である御影にて開催できたこと、主催者を代表して感謝申し上げます。また、この度ホストファミリーとしてご協力いただきました皆さま、試合運営関係者、そしてご支援いただきました皆様方に心より御礼申し上げます。

KOBE自他共栄CUPは、震災から10年目の2005年から「自他共栄」の理念の「実践」たることを目的として、震災に対して支援して頂いた国内外の人々に対して、神戸から「感謝」の気持ちを発信しようと開催しています。平成29年春には嘉納治五郎師範生誕の地に程近い御影公会堂が改修され、地下に「嘉納治五郎記念コーナー」が設置されました。これに伴い、御影地域で行事をしたいという東灘区役所様の思いもあり、地域でホームステイを受け入れていただき、親善試合・シンポジウム等を御影公会堂にて開催する運びになりました。

本事業はまさしく「自他共栄」の精神を体現したものであると考えており、これをきっかけに嘉納治五郎師範の教えがますます広がることを期待しています。

最後になりますが、絶大なる支援を賜りました関係者の皆さまに衷心から御礼申し上げます。また、遠方よりご参加いただきました皆さまに心より感謝と敬意を表します。

祝辞



神戸市東灘区 区長 稜野 敦雄

このたびは「KOBE自他共栄CUP カナダ・神戸御影柔道国際交流」の開催、まことにおめでとうございます。

例年開催されている「KOBE自他共栄CUP」の関連行事が、講道館柔道の祖として著名な嘉納治五郎師範生誕の地である御影にて開催されますこと、この上ない喜びでございます。

嘉納治五郎師範は、現在の東灘区御影にて誕生され、講道館柔道の創始にとどまらず、オリンピックの誘致や教育といった方面でも活躍されました。師範の残された「精力善用」「自他共栄」の教えは、今もオリンピック関係者や柔道関係者に深く息づいていと伺っております。

東灘区におきましても、平成29年4月に耐震改修を終えた神戸市立御影公会堂の地下に「嘉納治五郎記念コーナー」を設置し、御影生誕の偉人である嘉納治五郎師範の功績を発信しております。

コーナーの設置に続き、今回のような行事が開催されることとなりましたこと、東灘区としましても大変ありがたく思います。

開催にあたってご尽力いただきました兵庫県学生柔道連盟、日本武道学会柔道専門分科会、その他関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。



御影地区まちづくり協議会 会長 高嶋 良平

このたびの「KOBE自他共栄CUP カナダ神戸御影柔道国際交流」が改修から1周年を迎える御影公会堂で開催されましたことは、御影の住民にとっても大変喜ばしいことでありました。短い期間でありましたが、快くホストファミリーを受けていただいた皆さん、日本文化の紹介で習字、お茶の手ほどきをボランティアでお手伝い頂いた皆さんなど、多くの御影の方に大変お世話になりました事、厚く御礼申し上げます。

交流会も子供たちにとって心に残る良い思い出となった事と思います。特に、公会堂の地下にある嘉納治五郎記念コーナーの評判も良く、これから東京オリンピックまで多くの外国の見学者も増える事と思っています。

今後の希望として、この公会堂で「ちびっこ柔道大会」など企画が出来てさらに御影公会堂が多くの皆様に認知されんことを願っています。

事業概要

1. 目的

嘉納治五郎という東灘区出身の偉人を取りあげることで、東灘区民の郷土愛を育むような行事を開催する。特に嘉納治五郎の国際人としての意識・姿勢が次代を担うこどもたちにも引き継がれるよう、国際交流の場を提供する。

2. 日時

平成30年3月8日(木)～12日(月)

3. 場所

神戸市立御影公会堂など

4. 主催

兵庫県学生柔道連盟

5. 後援

公益財団法人講道館、東灘区役所、甲南大学、神戸市教育委員会、御影地区まちづくり協議会、兵庫県教育委員会、兵庫県柔道連盟、神戸柔道協会

6. 内容

3/8(木)	20時 22時	カナダ一行が伊丹空港に到着、バスで神戸へ向け出発 甲南大学平生記念セミナーハウスに到着、宿泊
3/9(金)	10時 12時30分 13時05分 14時50分 15時50分 17時30分 18時	神戸観光 御影郷土資料室・嘉納治五郎記念コーナー見学 御影高校訪問 菊正宗酒造記念館訪問 灘高校訪問 御影公会堂303集会室にて対面式、歓迎パーティー 各ホストファミリー宅帰宅、大人(指導者)はホテルにバスで移動
3/10(土)	9時45分 14時 16時	御影公会堂白鶴ホールにて柔道親善試合 シンポジウム開演、子供たちは和室にて日本文化の体験 シンポジウム閉演
3/11(日)	10時 11時30分	神戸グリーンアリーナにて自他共栄CUP試合開始 試合終了後、子供はホストファミリーとお別れ
3/12(月)	10時30分 午後	市役所表敬訪問 大阪にバスで移動

日程

3月8日(木)

-20:00 伊丹空港着、バスで神戸へ移動

-22:00 甲南大学 平生記念セミナーハウスに宿泊



3月9日(金)

-10:00 神戸観光

神戸海洋博物館、カワサキワールド、ポートタワーを観光しました。
道中、ガイドの案内で日本の文化、神戸の地形、建物などについて学びました。



-12:30 御影公会堂内「嘉納治五郎記念コーナー」見学

平成29年4月に御影公会堂地下に整備された「嘉納治五郎記念コーナー」を見学しました。



-13:05 兵庫県立御影高等学校訪問

御影公会堂に程近い兵庫県立御影高等学校を訪問し、日本の高校生と親交を深めました。
歓迎会のあと、茶道・剣道・囲碁などを楽しみました。



-14:50 菊正宗酒造記念館訪問

嘉納治五郎師範と同じ嘉納家(本嘉納)の流れを汲む菊正宗酒造株式会社の記念館を訪問しました。
灘の酒造りについて学んだほか、嘉納家の歴史についても説明を受けました。



-15:50 灘中学校・高等学校訪問

嘉納治五郎師範が顧問として設立に参画し、今も「精力善用」「自他共栄」が校是となっている灘中学校・高等学校を訪問しました。



-17:30 歓迎パーティー

御影公会堂301・302集会室にて歓迎パーティーを開催しました。
カナダ人の子どもたちがお世話になるホストファミリーが発表され、子どもたちは各ファミリーと共に食事を
楽しみ、親交を深めました。



3月10日(土)

-09:45 柔道親善試合

御影公会堂白鶴ホールに柔道畳を敷き、カナダと御影の柔道選手による親善試合を行いました。
親善試合のあと、地域の子どもたちも加わり合同練習を行いました。



-14:00 シンポジウム(子どもたちは日本文化体験)

「柔道の国際化と課題-嘉納治五郎師範の功績をもとに-」をテーマに、講道館図書資料部長の村田直樹氏、国際柔道連盟元審判理事のジムコジマ氏、甲南大学准教授の曾我部晋哉氏が講演しました。



こどもたちは和室にて茶道、書道といった日本文化を体験しました。



3月11日(日)

-10:00 KOBE自他共栄CUP試合開始

神戸グリーンアリーナにて、KOBE自他共栄CUPを開催。
冒頭にカナダと日本チームの親善試合を行いました。



-11:30 試合終了、ホストファミリーとお別れ

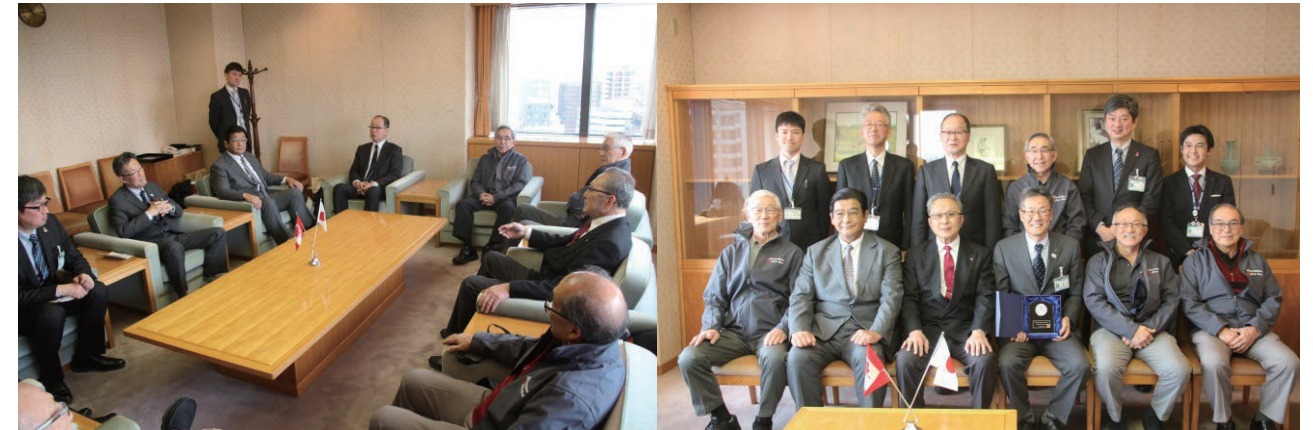
試合終了後、ホストファミリーとのお別れ会を開催しました。



3月12日(月)

-10:30 神戸市役所表敬訪問

引率者の皆さんは神戸市教育委員会の岡田スポーツ担当局長を表敬訪問しました。
こどもたちは神戸市役所1号館24階の展望ロビーから神戸の街並みを堪能しました。



-11:30 大阪にバスで移動



鍵田 武志さん 泰子さん ご夫妻

カナダで柔道を教わっていると聞いて、体格のよい子供達を想像していた私達の前に現れたのは本当に細くて小さな女の子二人でした。言葉や習慣の違いもあったと思いますが、礼儀も正しく一生懸命コミュニケーションを取ろうと努力してくれました。

柔道とは無縁の私達でしたが、今回のホームステイの受け入れを通じ、練習や試合も少し見せていただけの機会に恵まれました。日本の伝統である柔道が海外にも広まり、礼節を重んじる精神が国の内外に問わず浸透していると今回の子供達を通じ知る事ができました。

私達にとりましてもいい勉強になりました。お礼申し上げます。

神戸市立御影中学校校長 紀洲谷 浩市さん

御影公会堂に、柔道衣を着た日本とカナダの子供たちがいて、それを温かい視線で見守る保護者、地域の方、区役所をはじめとした関係者がいる。人の記憶は月日の流れと共に薄れていくのが常ですが、あの日のことは関係した全ての人にとって忘れられない貴重な記憶となるに違いありません。

カナダの方々は一様に人の温かさ、親切さへの感謝を口にされていました。その度ごとに、御影地域が持っている地域力の素晴らしさを強く感じたことを覚えています。

また、柔道の創始者である嘉納先生は、日本初の国際オリンピック委員会委員として、国際交流や国際親善にも尽力をされました。嘉納先生は、生誕地である御影の地で、柔道を通じた国際交流が行われたことをきっと喜んでくださっていると思います。

最後に、「柔道には人と人をつなぐ力がある」ことを改めて感じることでできた本事業に関係させていただいたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

神戸市立御影中学校 木下 幸輝さん

外食をして、家に帰った。家に帰ると、サプライズをしようと家に飾っていたものに気づき、喜んでくれたので、とても嬉しかった。次の日、とても緊張していて、試合が始まって戦っているという感覚がなかった。しかし、しばらくするとだんだん緊張なくなり、なんとか勝つことができ、とても楽しかった。その日の夜、もうすぐ誕生日だったようで、いとこを家に呼んで一緒にお祝いをした。とても楽しい一日だなと思った。